

事業所名

放課後等サービス メロディ♪

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

1日

法人（事業所）理念		私たちは、ノーマライゼーションの理念に基づく福祉サービスを提供し、誰もが人として尊重されあたりまえに暮らせる社会作りに貢献します。					
支援方針		○心身ともに健康な状態を保ち、適切な医療的ケアや支援を受けながら安心・安全に健康で過ごす事ができるようにします。 ○ひとり一人の発達やニーズを把握し、その子の「発信」を受け止め「その子らしさ」を大切にします。 ○「五感」を使った支援や遊びの中で他者との「かかわり」を大切にし喜び等の感情や成長を共に感じ、共感する喜びや楽しさを体感できるようにします。					
営業時間		10時	分から	18時	分まで	送迎実施の有無	あり（鹿児島特別支援学校への送迎）
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<p>【ねらい】 基本的な生活スキルの獲得/生活習慣や生活リズムの形成/健康状態の維持・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・てんかん発作 睡眠障害 日常生活の介助 アレルギー 医療的ケア等個々の障がいや病状、発達に合わせて支援をします。また日々の健康チェックを行い小さな変化に気づくことができるようにします。身体機能については姿勢保持方法、嚥下の状態、装具の取り扱い、運動機能等様々な場面において個々の発達や状態に合わせた社会的支援を行います。（バイタルチェック 医療的ケア 健康観察 姿勢保持 ポジショニング 身体介助 食事介助 排泄介助 等） ・睡眠 食事 排泄 入浴等健康状態の維持・改善に必要な生活リズムの把握を行い、様々な場面に於いて個々に合わせた支援を行います。また学校や各機関、家族との連携を図り健康面や生活リズムの変化等の情報共有を行います。（手洗い 着替え 健康タイム 入浴 園外活動 食育 生活リズムの把握 学校・家庭との連携等） 					
	運動・感覚	<p>【ねらい】 姿勢と運動の基本的技能の向上/姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用/身体の移動能力の向上/保有する感覚の活用/感覚の補助及び代行手段の活用、感覚の特性への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体の動きや健康状態、発達等に応じて姿勢保持や拘縮予防、体力や筋力の維持・向上を図ります。遊びや活動の中で身体運動を取り入れ、遊具などによる効果的な外的刺激で喜びや満足感を感じる事ができるようにします。（シーツブランコ ハンモック ポール遊び バランスボール 入浴 園外活動 体操 握る 掴む 等） ・保有する「五感」（視・聴・触・嗅・味）等の感覚を十分に活用できるような遊びや活動を提供します。また興味や関心を持ち進んで身体を動かそうとしたり表現したりする気持ちを大切にします。（スヌーズレン 感触遊び 音楽タイム 読み聞かせ 劇 手遊び歌 泡あそび シャボン玉 足・手湯 季節行事 マッサージ 園外活動等） 					
	認知・行動	<p>【ねらい】 認知の特性についての理解と対応/対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得（感覚の活用や認知機能の発達、知覚から行動への認知過程の発達、認知や行動の手掛かりとなる概念の形成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体の動きや健康状態等に考慮し、また認知の特性や発達を理解した上で五感等を活用し認知機能の発達を促す支援を行います。遊びや活動内容、順番、流れ等誰と何をして過ごすのか先を見通せる力を育てます。（始まりの会 スイッチ遊び 入浴 絵カード 写真 視覚的アプローチ 等） ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用し認知機能の発達を促す支援を行います。取得した情報が過去の情報と照合し行動に繋げることができるような支援をします。（握手 タッチ 名前呼び まねっこ遊び かるた取り 相手に渡す 物の出し入れ 片付ける 等） 					
	言語 コミュニケーション	<p>【ねらい】 コミュニケーションの基礎的能力の向上/言語の受容と表出/言語の形成と活用/人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得/コミュニケーション手段の選択と活用/ 状況に応じたコミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の持っている視覚・聴覚・感覚障害、発達、興味・関心、好きな事等理解し言語だけではなく表情や身振り等も用いながらコミュニケーションに必要な基礎能力を身に付ける事ができるように支援します。（読み聞かせ わらべ歌 音楽タイム 感触遊び 園外活動 見立て遊び 等） ・子どもからの発信を大切にしわずかなサイン（手や体の動きや顔の表情、視線等）や変化を受け止め個々のニーズを把握します。個々に応じたコミュニケーション手段を考え感情の表出を促します。（視点を変える 声のトーンを変える 視線入力 挨拶 握手 にらめっこ 指遊び ふれあい遊び 等） 					
	人間関係 社会性	<p>【ねらい】 アタッチメント（愛着）の形成と安定/情緒の安定/他者との関わり（人間関係）の形成/遊びを通じた社会性の発達/仲間作りと集団への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「五感」を大切にコミュニケーションを通して環境や人、自分に対する信頼関係を育む支援を行います。個々が表出する様々な「感情」に共感し気持ちや思いが通じた喜びを一緒に感じ安心感へとつながるようにします。（歌や指遊び わらべ歌 まねっこ ふれあい遊び ごっこ遊び ゲーム 等） ・遊びやかかわり等を通じて人の動きを模倣する事で社会性や対人関係の発達を育みます。また身体の動きや健康の状態に応じ、可能な限り体験的な活動を通して経験を拓けるようにします。（散策 外出 外食 園外活動 買い物 始まりの会 司会 発表 挨拶 ゲーム性の遊び 等） 					
家族支援	・連絡帳やメロディ♪だより、送迎時にメロディ♪での様子をお伝えしご家庭との情報交換、共有を行います。また年に2回の面談と家族の集い（研修含）等を計画し、必要に応じて家族支援、子育てサポート、きょうだい児支援を行いご家族に寄り添います。			移行支援		・進路や移行先、実習先等の相談援助をご家族や事業所と行います。また入学、進学、就労時等ライフステージに移行時は学校・家庭・関係機関との連携を図り包括的にサポートします。	
地域支援・地域連携	・学校、相談支援事業所、他機関、医療機関等との情報連携や調整、支援方法や支援内容の確認等を行い必要に応じて関係機関連携を行います。またボランティアの受け入れ等により積極的に地域との交流を図ります。			職員の質の向上		・自己評価の実施と評価結果に基づく改善を行います。また第三者による外部評価を3年おきに実施します。 ・法人内外の研修の他、メロディ♪研修（支援スキルの向上・障がいの理解等）を計画し職員の知識・技術、資質向上を図ります。	
主な行事等	・季節を感じる行事（進級・進学祝い 夏祭り 運動会 新米 ハロウィン クリスマス お正月 バレンタイン 卒業祝い 等） ・健康タイム ミュージックタイム アニマルセラピー 演奏会 おはなし会 等 ・避難訓練（火災・風水害・地震等）防犯訓練（不審者）交通ルール						